

## 第63回 埼玉県下武道大会(柔道)大会要項

- 1 期日 令和6年5月3日(水・祝) 開会式 9:30(8:30開場)
- 2 会場 秩父市文化体育センター 秩父市大野原 1470 TEL 0494-24-4004
- 3 主催 埼玉県柔道連盟 県下武道大会実行委員会
- 4 主管 埼玉県柔道連盟 児玉・秩父支部
- 5 後援 秩父市教育委員会 秩父神社 秩父郡体育協会 秩父市体育協会
- 6 協賛 太平洋セメント株式会社
- 7 参加資格
  - (1) 埼玉県内の学校、道場等に在籍している小学生・中学生・高校生・一般とする。  
※ただし、一般には高校生、大学生は含まない。
  - (2) 埼玉県を通じて全日本柔道連盟に登録していること。
- 8 参加申込
  - (1) 大会参加者の申込については、別添の「QRコードによる大会申込フロー(流れ)」に従い、Google フォームに必要事項を記入し下記の送信先に送信すること。  
送信先 埼玉県下武道大会実行委員会 柔道の部運営担当  
4月4日(木) 15:00 必着〆切
  - (2) 払込票兼受領証については、下記に郵送すること。  
郵送先 〒368-0041 秩父市番場町 1-3 秩父神社内 埼玉県下武道大会実行委員会 大会事務局  
4月5日(金) 必着〆切
  - (3) 参加費  
小学生・中学生・高校生・一般・・・1,000円(各1人)を同封の振込用紙を使用して納入すること。
- 9 競技方法
  - (1) 個人戦
    - ① 小学生は各学年男女別、中学生は男女別、高校及び一般は男子で行う。  
トーナメント方式で行う。
    - ② 中学・高校・一般(三段以下)は各学校及び各団体ともに2名以内とする。  
小学生・中学生の女子は制限無し。
  - (2) 団体戦
    - ① 中学・高校・一般に分け、それぞれトーナメント方式で行う。
    - ② 各学校及び各団体ともに1チームとする。
    - ③ 一般は、1チームの合計段位を12段以下とし、無段者は初段として扱う。  
また、チームは段位の低い順とし、補欠と入れ替えた場合は同段位の後とする。
- 10 競技規則
  - (1) 審判規定  
国際柔道連盟試合審判規定および国内試合における「少年大会特別規定」・本大会申し合わせ事項で行う。
  - (2) 試合時間  
小学生2分、中学・高校・一般は3分とする。
  - (3) 優勢勝ちの判定基準
    - ① 個人戦  
「技有」又は、「僅差(指導の差2以上)」とし、それに満たない場合は「判定」をもって勝敗を必ず決する。  
延長戦(ゴールデンスコア)は行わない。
    - ② 団体戦  
「技有」又は、「僅差(指導の差2以上)」とし、それに満たない場合は引き分けとする。  
チーム間の勝敗は勝数、内容により勝敗を決する。内容が同じ場合は、自由選出による代表戦を行い「技有」又は、「僅差(指導の差2以上)」以上とする。それに満たないは「判定」をもって勝敗を決する。(ゴールデンスコアは行わない。)
- 11 表彰
  - (1) 団体戦・個人戦ともに第1位より第3位を表彰する。3位決定戦は行わない。
  - (2) 優勝旗・優勝杯は持ち回りとし翌年必ず返還する。返還にあたってはレプリカを授与する。
- 12 組合せ  
令和6年4月12日(金)18:00から事務局で行う。
- 13 その他
  - (1) 出場選手は柔道衣の背中に所定のゼッケンをつけること。ゼッケンがない場合は出場を認めない。
  - (2) 女子は、白の丸首Tシャツを着用する。
  - (3) 参加者は主催者側にて傷害保険に加入させる。
  - (4) コーチの振る舞いについては、(公財)全日本柔道連盟の「試合場におけるコーチの振る舞いについて」を準用する。
  - (5) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。  
皮膚真菌症の感染選手は、大会への出場はできない。
  - (6) 脳震盪対応について
    - ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
    - ② 大会中脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することはできない。
  - (7) 参加する引率者・選手は、大会事務局所定の健康チェックシートに必要事項を記入し、大会当日受付に提出すること。
  - (8) 監督、コーチ及び選手のエントリーについては、一人につき1つの所属団体とする。(所属道場と所属校の重複エントリーは不可)

問い合わせ 埼玉県下武道大会実行委員会 柔道の部運営担当 飛川 成正 080-4478-4948

## QRコードによる大会申込フロー(流れ)

監督、コーチ及び選手のエントリーについては、一人につき1つの所属団体とする。(所属道場と所属校の重複エントリーは不可)

例：A 選手 B 中学校柔道部で団体戦出場⇒C 柔道クラブで個人戦出場 不可  
B 中学校柔道部で団体戦出場⇒B 中学校柔道部で個人戦出場 可

### ① 中学校及び高等学校の顧問の方へ

#### 学校単位での申込

本フォームでの申し込みに加えて 別途、申込用紙での申し込みを行う必要があります。

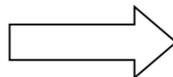
以下、すべての団体が手続きを行ってください。

学校以外の参加団体について  
以降の手続きで、団体代表者の承認  
があったものとして扱います。  
(紙ベースによる申込は不要です。)

#### ① 団体の登録

まずは、団体登録フォームから団体登録を行ってください。(QRコード1)  
代表者や住所、連絡先など必要事項を記入し、送信することで団体登録が完了します。  
必ず、団体登録をしてから、②の申し込みを行ってください。

<https://forms.gle/XVFLMbKaxnVVdVUF6>



QRコード1

#### 回答内容

- ・団体名の記入 ・代表者/所属長名の記入
- ・申込責任者の記入 ・団体住所の記入 ・電話番号の記入
- ・当日の移動手段の選択 ・移動手段のおよその台数記入
- ・送信前の内容確認 ・申込に関する代表者の承認確認

#### ② 各カテゴリ別 大会への申込

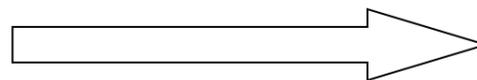
出場するカテゴリにより、QRコードを選択し必要事項を記入し送信します。

#### QRコード2 団体戦 申込専用フォーム

<https://forms.gle/44zQjE6N8Fe3SVXGA>

#### 回答内容

- ・団体名
- 以下 先鋒から大将、補欠まで申込人数分を入力
- ・選手名の記入 ・段(級)位の記入 ・中学生男子、高校生は学年、一般は年齢の記入
  - ・送信前の確認 チェック



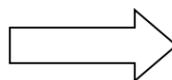
QRコード2

#### QRコード3 中学生男子及び高校生、一般【3段以下】個人戦申込専用フォーム【2名まで】

<https://forms.gle/bkfDTwRS77UTiGCr6>

#### 回答内容

- ・団体名
- 以下 申込人数分を入力
- ・出場するカテゴリ選択 ・選手名の記入
  - ・段(級)位の記入
  - ・中学生男子、高校生は学年、一般(三段以下)は年齢の記入
  - ・送信前の確認 チェック



QRコード3

#### QRコード4 小学生男女(各学年)、中学生女子個人戦申込専用フォーム【人数制限なし】

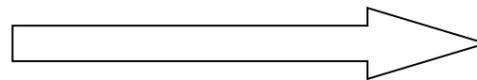
※QRコード4については、一度に20名まで申し込みが可能です。

足りない場合は、新たに QRコード4 を読み取り申込を行ってください。

<https://forms.gle/RibXizhY9XLcwVcr6>

#### 回答内容

- ・団体名
- 以下 申込人数分を入力
- ・出場するカテゴリ選択 ・選手名の記入 ・段(級)位の記入 ・中学生女子は学年、小学生男女は年齢の記入
  - ・申込が2回目(21人目以上になる場合)のチェック ・送信前の確認 チェック



QRコード4

#### ※申し込み後に、修正が必要な場合

締め切り前:メール([tobicchi2010@yahoo.co.jp](mailto:tobicchi2010@yahoo.co.jp)) に修正点を記載して、事務局まで送信願います。

締め切り後:上記と同様ですが、組合せの日程上、追加、削除については認められません。

送信前に今一度確認願います。

#### ※大会参加費について

団体戦及び個人戦のどちらか一方への出場、両方に出場にかかわらず「1人 1,000円」です。